

2010 年度秋学期 チューター業務を振り返って

所 属	社会学部	産業関係	学科
担当科目	産業関係文献演習（石田祐先生）		

<秋学期を振り返ってのまとめ 仕事内容・気づいたこと・感想 など>

仕事の内容は本当に簡単だった。こんなことでお金もらって良いのかと思うような業務の日もあった。しかし、確実に言えることは1つ下の学年との交流は非常に有意義だったということ。普通に大学生活を過ごしていればサークルやクラブで出会うことはあっても、同じ学科の1つ下の学年と顔合わせするなんて考えられない。そういう意味では今回のチューター制度に参加して本当に良かったと思う。

先生は本当に自由にさせていたところがあったので心配だったが、学生もやる時はしっかりやる人が多かったので提出物もきちんと提出していて良かった。自主性を重んじるという精神は尊敬した。ゼミの話や就活の話など普段の生活のことまで深く話すこともあったので、楽しかった。

残念ながら当初予定していた飲み会が開催できなかったことが悔やまれる。私をもっと積極的に動けば変わっていたのかも知れない。

この制度が来年も続くことを願っている。

<今後のチューターまたは先生への提案>

まず来年も実施して欲しい。先生への恩返しをしたい。そして来年はもう少し認知されるように宣伝をきちんとして欲しい。

先生に対してはお礼しかない。個人的にお礼のメールを送るので割愛させていただく。